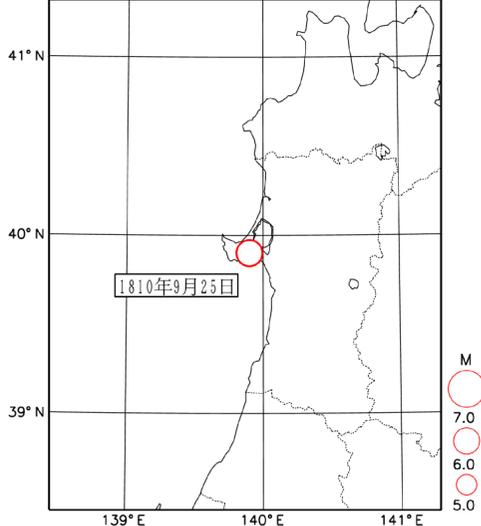


1810年(文化7年)9月25日の羽後の地震による災害

		資料
発生日時	1810年9月25日(文化7年8月27日)	 <p style="text-align: center;">○: 1810年9月25日の地震の震央</p>
震央地名 地域(名称)	羽後 (北緯39° 54'、東経139° 54')	
震源の深さ	不明	
地震の規模 (マグニチュード:M)	6.5	
県内の震度		
災害発生市町村		
地震概要		
<p>5月ごろより鳴動。8月はじめから八郎潟の水色変じ、ボラ多く死す(7月15~16日ころ)。7月中旬から地震頻発し8月25~26日ころは日に70回くらい。</p>		
被害概要		
<p>寒風山を中心に被害。寒風山付近で山崩れ多し。地割れより泥を噴出す。被害は死57(あるいは163)、傷116、全潰(寺を含む)1,003、半潰400、大破387、焼失5(『北家御日記』による)。湯本村(現在の男鹿市北浦)で湯湧とまる。湖の西岸の松木沢、払戸間約1m隆起。現能代市の浜浅口・黒岡両村で潰6。</p> <p>(最新版 日本被害地震総覧 による)</p>		